

学年・単元名	第1学年・ともだちいっぱいだいさくせん				
単元のねらい	・友達と仲良く生活するために、時と場に応じた言葉のかけ方を学んだり、相手の気持ちを考えて行動することの大切さに気付いたりすることを通して、よりよい自分を目指して生活する意欲を高める。				
本時のねらい 第6時／全7時	・ルールを守って活動し、相手の様子を見て行動したり温かい言葉をかけたりすることができる。 ・自分や仲間のよい姿を伝え合うことで、よりよい自分を目指す気持ちをもつことができる。 2-(1)/3-(2)(3)(4)/4-(4)/6-(2)(5)	相手の様子を見て、言葉をかけたり、望ましい行動をしたりすることができる。 3-(2)(3)	ルールを守ることを意識して活動し、仲間のがんばりを伝えることができる。 3-(4) 4-(4)	相手の様子を見て、場面に応じた言葉を聞こえる声で伝えることができる。 6-(2)(5)	自分の気持ちをコントロールしながら、最後まで仲間と一緒に活動することができる。 2-(1)3-(3)
学習活動（※支援）		A 児(ペア:B 児)	B 児(ペア:A 児)	C 児(ペア:D 児)	D 児(ペア:C 児)
<p>1 ウォーミングアップを行い、気持ちをほぐす。 ・「ぼかぼかボール回し」を行い、知っている「ぼかぼか言葉」を言い合う。 ※「ぼかぼか言葉」や「表情絵」の掲示物を貼り、困った時に活用できるようにする。 ※言葉のかけ方によって相手の気持ちが変わること、また、拍手やガッツポーズなどのジェスチャーも気持ちを伝える手段となることを知らせる。</p> <p>2 本時の課題を確認し、自分のめあてを考え、発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ペアのこゝもいまより もっと なかよくなるには、どんなことばをかけたか どのようなことに きをつけたりすると よいのだろう。</p> </div> <p>※発表しためあてを黒板に位置付け、意識の継続を図る。</p> <p>3 言葉をかけ合いながら、ペア対抗ゲーム(前半)を行う。 ・タッチで交代ゲーム(走る・スキップ後ろ歩き・縄かけ足とび) ・息をそろえて運ぼうゲーム(ボール・風船・鉛筆・机) ※ルールを提示し、きまりを守って活動することへの意識を高める。</p> <p>4 活動の動画を見て、中間振り返りを行う。 ・自分や仲間のよい姿を見つけて、交流する。 ※動画視聴前に①②の視点を伝えることで、自分や仲間のよい姿に気付くことができるようにする。 ①:ルールを守れたか ②:どんな場面でどんな「ぼかぼか言葉」を使ったか ※個々のめあてに基づいた価値付けを行い、後半のゲームにも前向きに取り組むことができるようにする。</p> <p>5 振り返りをもとに、ペア対抗ゲーム(後半)を行う。 ※教師が意識的に多様な「ぼかぼか言葉」をかけることで、児童が意欲的に様々な言葉をかけ合うことができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【2心理的な安定、3人間関係の形成、4環境の把握、6コミュニケーション(思考・判断・表現)】 相手の思いを考え、時と場に応じた適切な方法で自分の思いを伝えている。《観察・発言内容》</p> </div> <p>6 活動の動画を見て本時の振り返りを行う。 ※どんなことに気を付けたらめあてを達成できたのかを尋ねることで、自分や仲間の行動のよさに気付くことができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「ぼかぼか言葉」を言われたら、頑張ろうと思う。応援したり励ましたりすると、相手もぼかぼかな嬉しい気持ちになる。だから、「ぼかぼか言葉」を言ったり、相手の気持ちを考えたりすると今よりもっと仲良くなれる。</p> </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どうぞ/ありがとう/どういたしまして/すごい/うまい/ナイス/いいよ/がんばれ/そのちょうし/ドンマイ/だいじょうぶ?/つぎがあるよ/いっしょにやろう/きつとうまくいくよ/あきらめないで/</p> </div>			
<p>本単元の主な学習活動</p> <p>第1～2時(個人指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活でのルールやマナーについて確認し、自分の姿を振り返る。 ・言葉や表情、身振りなどから相手の思いや感情を読み取ることができることを知り、「どんな気持ち?クイズ」を行う。 <p>第3時(ペア指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな時に嬉しい気持ちになるかを交流し、場面に応じた言葉のかけ方について考える。 ・第4時の「ペア紹介」で紹介する内容を考える。 <p>第4時(グループ指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペア紹介を行い、「どんな気持ち?クイズ」や「ぼかぼかボール回し」「ひねってパス」のゲームを4人で行う。 <p>第5時(ペア指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで言葉をかけ合いながら第6時のゲームを行い、やり方やルールを覚える。 ・かけられて嬉しい気持ちになった言葉を交流する。 <p>第6時(グループ指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペア対抗でゲームを行う。 ・自分や仲間の良い姿を交流する。 <p>第7時(グループ指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアを変えてゲームを行う。 ・本単元の学びを学校・家庭生活で活用できた場面について交流し、担任・保護者からのメッセージを読み、自分の姿を振り返る。 		<p>※優しくボールを渡せたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>B さんと仲良くしたいから、たくさん応援します。</p> </div> <p>※力加減に気を付けたり B さんと息を合わせるために声をかけたりしていることを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Bさんはルールを守っていたから良かったです。</p> </div> <p>※B 児だけでなく相手ペアに拍手をしていることを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分が何をすると相手が嬉しいかを考え、言葉をかけている。</p> </div> <p>B さんの様子をよく見て、動きを合わせることができました。「頑張れ」「せーの!」「すごいね」などの言葉をたくさん使ったら、仲良くできました。</p>	<p>※困った時に掲示物で確認したことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ルールを守って、Aさんと楽しくゲームをします。</p> </div> <p>※ゲームのやり方を理解し、ルールを守れていることを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Aさんは「頑張れ」だけでなく「せーの!」と言ってくれたから、動きやすかったです。</p> </div> <p>※A 児の頑張りを伝えることができたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ルールを理解し、仲間の頑張りを見つけて、伝えている。</p> </div> <p>ルールを守れたし、Aさんが「やったね」「ドンマイ」と応援してくれたから、自分もたくさん応援することができました。相手のペアも協力していました。</p>	<p>※聞こえる声で伝えたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Dさんと力を合わせるために、「ぼかぼか言葉」を言います。</p> </div> <p>※大きな声で伝えることができたならOKサインを送る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ゴールが遅くなった時、Dさんが応援してくれたから、嬉しかったです。</p> </div> <p>※自分の気持ちを伝えることができたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>相手に伝わる声で場面に応じた様々な言葉をかけている。</p> </div> <p>「頑張れ」「その調子」「あきらめないで」などの言葉を使って、Dさんと力を合わせてゲームをすることができて、嬉しい気持ちになりました。</p>	<p>※最後まで笑顔でできたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Cさんと最後まであきらめずにゲームをします。</p> </div> <p>※負けそうになってもゲームに参加できていたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>途中で嫌になっても頑張れたのは、Cさんが「うまいね」と褒めてくれたからです。</p> </div> <p>※C 児がゴールするまで応援していたことを褒める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分の思うように事が進まなくても、最後まで活動に取り組んでいる。</p> </div> <p>負けて悔しい時もあったけど、Cさんが「頑張れ」「ナイス」「あとちょっとだよ」とずっと応援してくれたから頑張れました。相手のペアもルールを守っていたし、よく応援していました。</p>